

## 2013 年度ホームステイ受け入れ体験記(2)

## タイの交換留学生との交流

電気工学科 3年 大村 昂平

今回の国際交流は日本のポップカルチャーがテーマで、交換留学生として来日される方も日本のポップカルチャーが好きな方が多かったと思います。私の家にホームステイでこられたドドさんも日本のポップカルチャーがお好きで、特にアニメ文化や音楽文化にとっても興味を持っておられました。

私は音楽が好きでギターを弾くことが趣味なのですが、ドドさんはベースを弾くことができるとおっしゃったので、一緒にセッションをし、共通のアーティストの話題で盛り上がりました。

私は英語で話すことの不安もあったのですが、一度話題を見つけると会話はどんどん進みます。英語で海外の方と話すコツも何となくわかった気がしました。

その会話の中でも興味深かったことはドドさんがタイの学校でバンド活動をされていて、日本のアニメソングをタイ語になおして演奏されていたことです。その動画を見せてもらったのですが、演奏をしているドドさんたちはもちろん聴いている方もとても楽しそうで、いろんな形で日本に親しんでくれていてとても嬉しかったです。

また、タイでは日本の意外なところがよく知られていたりします。タイでよく知られている日本のミュージシャンは私たちがテレビなどでよく目にする方とは限りません。私がドドさんから聞いたミュージシャンは日本でも知る人ぞ知るバンドグループでした。何故だろうと思って調べてみると、そのグループはワールドツアーでタイでライブをしたことがあるグループでした。

日本で知らない人がいないくらい有名な音楽より、ワールドツアーなどで積極的に世界にアプローチをした音楽の方が海外での評価が高いということは国際交流にも通じると思います。どんなに良いものであってもまず知ってもらえなければ始まりません。私たちが国際交流においてまず考えなければいけないのは多くの方に日本を発信し、興味を持ってもらうことだと思います。

